

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	WALLESS ACADEMY		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 18日		～ 2025年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	148	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 18日		～ 2025年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別の支援により、子どもが安心して通える、親身に接してくれる、その日の支援内容について丁寧に教えてくれるなど好意的な意見が多く聞かれた。	事業所全体で個別支援に取り組んでおり、マンツーマンで関わることで丁寧な支援ができる。	新入社員とも事業目的を共通理解していく。また個々のスタッフも研修等で研鑽しスキルを高めていけるよう、研修計画を検討する。
2	個別の相談だけでなく、学校での会議の場にも積極的に参加し、福祉からの意見を関係機関と情報共有することで、保護者の安心につながっている。	相談員との連携を密に図り、個別支援から見える課題を共有したり、会議開催を提案することを管理者、支援員で共通認識している。また、保育所等訪問支援を併用利用することで、学校で必要な支援配慮等について、学校の立場を考えながら支援内容について検討することができる。	担当の指導員も学校の会議等に参加する機会を設け、スタッフの意識を高めながら、背景を知った上での質の高い支援を目指していく。
3	先を見据えた支援として、現在の課題だけでなく、進学先なども相談に乗ることで、保護者の安心につながっている。	高校とも連携を図り、情報を収集したり、案内等について事業所内に掲示することで、利用者だけでなくスタッフの知見も高まっている。	進学先については学校とご家族でご相談いただきながら、福祉側の助言を今後もお伝えし、保護者利用者の安心に繋げていく。また、就労移行支援との連携や、就労に向けて必要なことなど研修等の機会を検討し、スタッフの知見を高めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	個別支援に特化しているため。また、保護者も個別支援を希望している。	兄弟児を含むイベントの企画などで交流する機会を設けられると良いが、希望する声も聞かれず、実現には至っていない。
2	保護者同士の交流の機会やペアトレを開催しているが、都合がつかず参加できない方がいる。	ペアトレは5回続けて受講する内容のため、負担が高い。	ペアトレについては参加しやすいよう、1回で完結するような内容を検討していく。また希望する方には優先的に個別でお声掛けしていく。また兄弟支援については面談でも適宜相談があれば何う。
3	避難訓練など災害時における対応について、契約時の説明と施設内の掲示にて周知しているが、訓練はなされていない。	利用者がある時間での災害における対応方法について、予測でのマニュアル作成にとどまっている。	SNSでの訓練実施について発信していることもあり、利用者参加では実施していないが、実施していることはご存知の方もいらっしゃる。今後は限定し、実際に利用者、保護者を交えた避難訓練を今後検討していく。また、他の施設の実情について知る機会があれば研修等に参加する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 WALLESS ACADEMY

公表日 2025年 3月 13日

利用児童数 156

回収数 100

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	94	5	0	1	時々ドア開閉時などに配慮が必要な時がある。	指挟みクッションの設置にて環境の安全配慮はしておりますが、お子さんが開け開めされる機会があれば見守り声かけをさせていただきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	91	2	0	7	みんなあいさつしてくれて、接しやすいです。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	87	7	0	6		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	95	3	0	2	お部屋の雰囲気やさしくてとても好きです。鳥居すばらしい！	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95	3	0	1	成長段階（中学への進学）に向けての話など先を見通して支援頂いている。書く事に、自信をつけてきていて、支援を受けてきて良かったと思っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	92	3	0	5		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	94	5	0	1	その面談は形式的な感じはします。	限られた時間内にお話しできるような形式的な流れを基本としておりますが、面談の機会をご希望等により随時実施しております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	94	3	0	3		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94	5	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90	8	0	2	子どもが興味を持つゲームなど用意して頂いている。活動スペースが限られているので内容が固定化されるのは致し方ないと思います。	教材や遊び道具は随時入れ替えながら、飽きない工夫をしています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	18	17	27	37	同事業所の通所者とは楽しく活動することもあります。不要なのでなくて良いです。ウォレスは個別支援なので、どちらともいえないに〇をしました。	
保	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	94	4	1	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97	2	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	94	3	1	2	5回続けて毎週は仕事のため参加できず、単発のものがあるといい。	今後は参加しやすいよう、単発での実施も検討しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	91	8	0	1	その日の学習内容や、できるようになったこと、苦手なことなど、丁寧に伝えて下さってありがたいです。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90	8	0	2		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	93	6	0	1	担当じゃない時も子どもに声をかけてくれている。	

護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	55	12	3	30	兄弟はどう関わっていいかわからずイライラしがち…。活動に参加していないため機会は設けられていますが、なかなか参加できていません。きょうだいへの支援についてはよく分かりません。開催されているのは知ってるが参加はできていない（こちらの都合で）開催の案内はいただけていますが利用させていただいたことがないため	ご兄弟様の支援として、ご利用されている方の面談時に一緒にお話、相談を伺っている方もいらっしゃいます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	94	2	1	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	91	5	1	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	88	4	1	5	いつもSNSでの細かな情報発信や書面での丁寧な支援経過をお伝え下さりありがとうございます。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	91	4	0	3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	63	6	1	28	訓練については不明発生を想定した訓練が実施されているかは利用日ではわかりません。	今後は限定しながら利用者様、保護者様も参加していただく訓練も検討して行きます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44	8	1	45	昨年より改善されている点があり、安心である。訓練をしていると話を聞いたことがある。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	71	3	0	24		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	59	7	0	32	事故がないためけがなどをしたことがない経験なし事故等発生したことがありませんが、たぶんきちんと説明して下さると思います。	アクシデント（怪我等）について、発生した場合は速やかに保護者様にご連絡させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	96	2	0	0	とても安心感をもっているようでありがたく思っています。いつも親身になって優しく接して頂いてありがとうございます。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	86	9	1	2	行けば楽しく有意義な時間だが、思春期もはいつてきて「めんどくさい」と言うようになってきた。子どもの気分による。最近、友人との関わりに関心が向いてきている。子供もウォレスは好きで楽しみに通わせて頂いています。	保護者様と随時支援の内容や方向性について面談等を通し確認させていただいております。お子様の気持ちに寄り添った支援を心がけておりますが、安心して地域に移行していただけるよう今後も連携した支援を努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	92	6	0	0	人気の事業所なので、支援枠が少ない。とても満足しています。これからもよろしくをお願いします。	福祉サービスに則った運営により、定員がも受けられることで限られた支援枠となってしまいますが、地域と連携し安心して移行していきながら必要な方にご利用いただけるよう努めます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		WALLESS ACADEMY		公表日		2025年 3月 13日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	4		知らない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	1			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	3	個別が基本だが、手紙のやり取りや共同して行う活動もある。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	3		終了後「必ず」はできていないと思う。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	9	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	1		できている時と出来ない時がある。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	7		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	2	ペアレントトレーニングにて	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	1		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1		家族への周知が不足していると思う。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	食事提供なしのため。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0		